

#### 4 トビイカ

##### 1) 精密測定結果

体長

昭和49年10月のトビイカの外套長範囲は12.1-27.9cmでモードは17-

-18cmにみられた。

生殖腺、胃内容物

10月のトビイカの生殖腺指数は0.1-20.0で平均♂11.97、♀2.57、♀♂5.39である。胃内容物重量は0.1-12.3gの範囲で平均2.51g、魚類が優占した。

##### 2) 漁獲量調査結果

全沖繩のトビイカの漁獲量は隔年変動を示し昭和47年の64.5吨をピークに減少傾向を示し、49年は35.8吨で昨年の92%であった。漁期は6月から12月までの7ヶ月間で盛期は9月であった。(図4-2)

糸満漁協市場と港川漁協市場のトビイカの水揚量、

生産額は表4-1のとおりになる。糸満漁協市場は昭和49年には2.3吨の水揚量で昨年の8.5%、生産額は7,036,551円で昨年の11.5%、と水揚量は減少、生産額は増加した。同じく港川漁協市場の昭和49年の水揚量は1.2吨で昨年の7.6%と減少し、生産額は4,013,860円で昨年の10.1%と逆に若干増加した。糸満の1隻当りの水揚量は昭和49年には1.17kgと昨年の8.7%で減少した。糸満と港川漁協市場で全沖繩の10%の水揚げがあった。

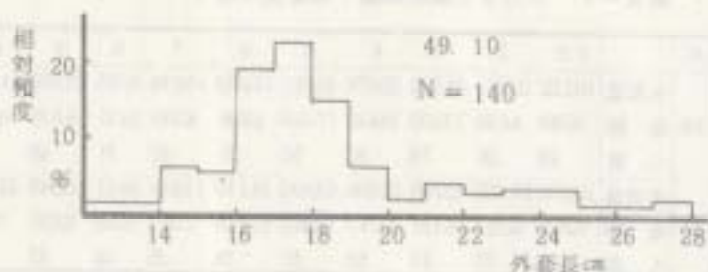


図4-1 トビイカ体長組成



図4-2 全沖繩トビイカ漁獲量隔年変化

表4-1 トビイカ月別水揚量(糸満漁協、港川漁協)

地域	年		6	7	8	9	10	11	合計
糸満	48	水揚量	-	30451	29099	121394	75454	3650	271053
		金額	-	711019	1300635	2670668	1347124	96690	6126146
	49	水揚量	-	43	48	68	37	5	201
		金額	-	35228	70086	96465	28034	-	230911
港川	48	水揚量	-	1368773	2417967	2444181	805630	-	7036551
		金額	-	51	61	59	26	-	197
	49	水揚量	781	8685	30587	91030	35776	585	168424
		金額	27335	268380	904349	2032479	737044	16950	3969487
49	水揚量	-	11100	18028	63005	35930	-	128063	
	金額	-	493090	794560	1783860	942350	-	4013860	